

目次

(17) 行政関連記事

- ▽「商店街で生鮮品 移動販売を仲介 足立区が買い物支援」
- ▽「バリアフリー化 都が補助を拡大 宿泊施設に」

(18) 新刊紹介

- ▽『発達障害だって大丈夫 自閉症の子を育てる幸せ 増補新版』
- ▽『ユニバーサルデザイン UD がほんとうにわかる本  
見る！知る！考える！ 3 暮らしのユニバーサルデザイン』
- ▽『障害者への支援と障害者自立支援制度  
障害者ソーシャルワークと障害者総合支援法第2版』
- ▽『かがやけ！ASD キッズ 支援教室「ほっと」の実践録』
- ▽『発達障害の子の子育て相談 4 こだわり行動』

-----

(17) 行政関連記事

▼「バリアフリー化 都が補助を拡大 宿泊施設に」

東京都は高齢者や障害者が快適に過ごせるようバリアフリーに取り組む宿泊施設への補助を拡大する。20年東京五輪・パラリンピックに向け、誰もが旅行しやすい環境整備につなげる狙いだ。

対象はバリアフリー化のためのエレベーター設置や浴室、トイレの改修など。19年2月まで、60程度の宿泊施設を助成先として募集する。

また、障害者などの受け入れ環境を整備したいが、具体的な方法がわからない企業には無料の相談員も派遣する。専門知識を持つ人材が宿泊施設のほか、飲食、小売りやタクシー業などに助言する。接客や改修をどのように進めればよいかや、バリアフリー情報の効果的な発信法を伝える。

(日経MJ 5月18日9面より抜粋)

▼「商店街で生鮮品 移動販売を仲介 足立区が買い物支援」

東京都足立区は商店街と生鮮食品の移動販売業者を仲介するマッチング事業を始めた。高齢者など買い物弱者への支援策の一環。行き慣れた商店街で買い物したい人や、遠くのスーパーへ行くのが大変な人が近くの商店街で生鮮食品を購入しやすくする。

まず、東武鉄道の西新井駅から徒歩約15分の関三通り商店街で鮮魚の移動販売を試行した。同商店街には鮮魚店がないため、区が関東水産物商業協同組合（東京・足立）から移動販売をしている鮮魚店の紹介を受け、商店街に持ちかけた。

受け入れる商店街は販売業者のトラックの駐車スペースを確保する必要がある。区は鮮魚だけでなく、他の生鮮品の移動販売と商店街のマッチングにも取り組む考えだ。

（日経MJ 5月18日9面より抜粋）

---

(18) 新刊紹介

▼『発達障害だって大丈夫 自閉症の子を育てる幸せ 増補新版』

子育てが大変なのは自閉症のせいじゃない。ふつうじゃなくても幸せになれるよー。作家であり心理学者であり母親である著者が、自閉症の息子を含む3人の子供を育てながら出会ったこと、乗り越えたこと、泣いたことを綴る。

著：堀田あけみ（ほった・あけみ）

発行：河出書房新社

本体価格：1800円（税別）

ISBN：978-4-309-24856-1

▼『ユニバーサルデザイン UD がほんとうにわかる本

見る！知る！考える！3 暮らしのユニバーサルデザイン』

ユニバーサルデザイン（UD）は「年齢・性別・障がいの有無に関わらず使えること」が重要。UDの考え方を取り入れた、一般住宅、家電製品、IT機器などを紹介する。

監修：小石新八（こいし・しんぱち）

編：こどもくらぶ

発行：六耀社

本体価格：2800 円（税別）

ISBN：978-4-89737-960-9

▼『障害者への支援と障害者自立支援制度

障害者ソーシャルワークと障害者総合支援法 第2版』

障害者福祉の根幹である理念・思想、施策・制度の仕組み等の基本的理解が得られるよう、障害者福祉の最新動向を踏まえて解説し、ソーシャルワーク実践とのかかわりも紹介する。新社会福祉士養成課程対応。

編：相澤譲治（あいざわ・じょうじ）橋本好市（はしもと・こういち）

発行：みらい

本体価格：2500 円（税別）

ISBN：978-4-86015-443-1

▼『かがやけ！ASD キッズ 支援教室「ほっと」の実践録』

ASD（自閉スペクトラム症）の特性と理解度に合わせた課題設定とサポートで、自らの能力を开花させていく子どもたちの姿、そして家族再生の物語など、支援教室「ほっと」の実践を紹介する。

著：山根ひろ子（やまね・ひろこ）

発行：本の種出版

本体価格：2200 円（税別）

ISBN：978-4-907582-17-3

▼『発達障害の子の子育て相談 4 こだわり行動』

言い出したら聞かない、習慣は絶対に変えない…。そんなこだわり行動を表す自閉スペクトラム症の子どもたちと長年つきあい、よりよく導いてきた著者が、理解と対処とマネジメント、そして将来に生かしていく方法を伝える。

著：白石雅一（しらいし・まさかず）

発行：本の種出版

本体価格：1800 円（税別）

ISBN：978-4-907582-09-8

---

(編集後記)

5月5～10日、ケニアのナイロビで、ISO/TC 173/SC 7の総会が開催され、共用品推進機構が担当するTC 173/SC 7の会議が行われました。

期間中、会議も寝食もホテルの中でしたが、唯一、ホテルから空港へ向かう途中に国立公園に寄る時間があり、キリン、ライオン、サルなどの動物を見ることができました。

詳しい情報は、後日、ブログ、機関誌『インクル』でお伝えいたします。

(金丸淳子)

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース (ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>